

平成 19 年度事業報告書

1. 総集会の開催

- 1) 第 111 回日本眼科学会総会を、平成 19 年 4 月 19 日から 22 日までの 4 日間、下村嘉一総会長のもとと大阪市の大阪国際会議場において開催した。
- 2) 第 61 回日本臨床眼科学会を、平成 19 年 10 月 11 日から 14 日までの 4 日間、田野保雄学会長のもとと京都市の国立京都国際会館において(社)日本眼科医会と共催した。
- 3) 第 113 回日本眼科学会総会の特別講演演者に木下茂、堀 貞夫の両氏を、又、同総会の評議員会指名講演演者に相原 一、近藤峰生、稲谷 大の 3 氏を決定した。
- 4) 第 114 回日本眼科学会総会長に寺崎浩子氏を、又、同総会の評議員会指名講演の演題を「眼画像診断の進歩」に決定した。
- 5) 第 64 回日本臨床眼科学会会長に根木 昭氏を決定した。
- 6) 第 34 回国際眼科学会の平成 26 年開催国が日本に決定した。

2. 会誌等の刊行に関する事業

- 1) 日本眼科学会雑誌(会誌)を第 111 巻第 1 号から第 12 号及び臨時増刊号を刊行し、これを会員に頒布した。
- 2) 英文会誌「Japanese Journal of Ophthalmology」を隔月刊行した。
- 3) 日本眼科学会百十年史(平成 9 年～平成 18 年)を作成し、会員に頒布した。
- 4) 日本眼科学会会員名簿を作成し、会員に頒布した。

3. 学術の振興と奨励等

- 1) 日本眼科学会賞は、第 111 回日本眼科学会総会において特別講演を行った西田輝夫及び三宅謙作の両氏に授与した。
- 2) 日本眼科学会評議員会賞は、第 111 回日本眼科学会総会において宿題報告を行った下村嘉一、山上聡、園田康平の 3 氏を含む 110 氏に授与した。
- 3) 日本眼科学会学術奨励賞は、優秀な研究業績を発表した小林 顕、杉田 直、原田知加子、柳 靖雄、山田直之の 5 氏に授与することとした。
- 4) 日本眼科学会雑誌最優秀論文賞は、会誌に優秀な原著論文を発表した感染性角膜炎全国サーベイランス・スタディグループに授与した。
- 5) 日本眼科学会特別貢献賞は、日本眼科学会の諸活動に積極的に貢献した白井正彦、大西克尚、戸張

幾生の 3 氏に授与した。

4. 眼の疾患に関する調査・研究の実施

- 1) 日本眼感染症学会作成の「感染性角膜炎診療ガイドライン」と日本眼炎症学会・日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会作成の「サルコイドーシスの診断基準と診断の手引き」を、会誌とホームページに公表した。
- 2) 眼科的使用の必要性を検証するために、シリコンオイルの使用状況調査を行った。

5. 市民公開講演会の実施

学会として社会に貢献するため、一般の人々を対象とした眼の健康に関する市民公開講演会を、平成 19 年 4 月 22 日と 10 月 14 日に大阪市で、それぞれ開催した。

6. 会員への情報の提供

ホームページ及びメールマガジンによる学会活動状況と眼科に関する情報を提供した。

7. 内外の関連学術団体との連絡・協力

- 1) IFOS/ICO(国際眼科連合)に年会費を納付した。
- 2) IFOS/ICO の留学生フェロシップ基金に納付した。

8. ビジョン 2020 に協力した。

9. 社会保険に関する事業

平成 20 年度眼科診療報酬点数改正要望書を策定し、厚生労働省に提出した。

10. 専門医制度に関する事業

- 1) 第 19 回専門医認定試験を平成 19 年 6 月 15 日・16 日の 2 日間実施し、446 名を専門医に認定した。
- 2) 専門医の資格更新を行い、平成 19 年 4 月 1 日に 19 名、10 月 1 日に 949 名を認定した。
- 3) 眼科専門医研修施設、生涯教育事業及び教材を認定した。
- 4) 第 46 回専門医制度講習会を平成 19 年 4 月 21 日プライマリ・ケア・シリーズ及び眼科学の基礎シリーズの 2 テーマで、大阪市で開催し、第 47 回専門医制度講習会を 10 月 13 日プライマリ・ケア・シリーズ及び最近の進歩シリーズの 2 テーマで、京都市で開催した。
- 5) 生涯教育講座の教材を作成し会誌に掲載し、コンパス教材の日本語版を眼科専門医と眼科専門医志向者に頒布した。
- 6) 専門医資格表示のための眼科専門医プレートを作製し頒布した。

- 7) 眼科専門医認定試験出題基準(平成 19 年度版)を刊行し、専門医志向者と試験関係者に頒布した。
11. 会員の資質向上を図るための眼科講習会を、全国 8 ブロック(北海道・東北・関東甲信越・東京・東海北陸・近畿・中国四国・九州)で、(社)日本眼科医学会と共催した。
12. 戦略企画会議で策定した中長期計画の到達目標を達成するため、初年度の行動計画を実行した。
13. 臓器移植の推進として、(財)日本アイバンク協会が行う角膜移植・強膜移植の普及事業を援助した。
14. 屈折矯正手術及び光線力学療法に関する講習会を指定した。
15. 後援
厚生労働省が実施する「目の愛護デー」の他、5 団体の眼に関する活動を後援した。

以 上

平成19年度
決算報告書

(自 平成19年1月1日)
(至 平成19年12月31日)

財団法人日本眼科学会

財団法人 日本眼科学会

貸借対照表

平成19年12月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	449,177		
振替貯金	112,171,707		
普通預金	361,082,075		
定期預金	20,000,000		
未収入金	5,089,466		
前払金	0		
仮払金	514,660		
流動資産合計	499,307,085		
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	56,524,000		
定期預金	10,000,000		
基本財産合計	66,524,000		
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	30,179,570		
最優秀論文賞特定預金	15,000,000		
特定資産合計	45,179,570		
(3) その他の固定資産			
建物	31,933,732		
器具備品	620,371		
土地	14,861,538		
電話加入権	920,100		
敷金	7,074,000		
その他の固定資産合計	55,409,741		
固定資産合計	167,113,311		
資産合計	666,420,396		

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受会費	200,805,000		
前受総集會會費	2,365,000		
前受購読料	2,022,000		
未払金	894,240		
預り金	1,872,935		
仮受金	52,110		
流動負債合計	208,011,285		
2. 固定負債			
退職給付引当金	30,179,570		
固定負債合計	30,179,570		
負債合計	238,190,855		
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	15,000,000		
指定正味財産合計	15,000,000		
(うち基本財産への充当額)	(0)		
(うち特定資産への充当額)	(15,000,000)		
2. 一般正味財産	413,229,541		
一般正味財産合計	413,229,541		
(うち基本財産への充当額)	(66,524,000)		
(うち特定資産への充当額)	(30,179,570)		
正味財産合計	428,229,541		
負債及び正味財産合計	666,420,396		

注) 当年度は、新公益法人会計基準適用初年度につき、前年度分は記載していない。

財団法人 日本眼科学会

正味財産増減計算書

自 平成19年 1月 1日
至 平成19年12月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	19,999			
基本財産運用益合計	19,999			
受取会費等				
受取会費	209,010,000			
受取登録料	100,240,000			
受取研修申請料	6,290,000			
受取総集會會費	43,955,672			
受取会費等合計	359,495,672			
事業収益				
購読料収益	3,564,000			
広告料収益	22,984,920			
自弁料収益	5,124,242			
講習会収益	2,632,000			
通信教育教材収益	349,000			
受験料収益	30,400,000			
認定料収益	14,160,000			
認定関連収益	3,935,000			
戦略企画関連収益	1,500,000			
事業収益合計	84,649,162			
受取補助金等				
受取国庫補助金	1,081,458			
受取国際眼科学会補助金	3,000,000			
最優秀論文賞特定預金取崩益	1,000,000			
受取補助金等合計	5,081,458			
雑収益				
受取利息	40,000			
雑収益	4,896,433			
雑収益合計	4,936,433			
経常収益合計	454,182,724			

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
(2) 経 常 費 用				
事 業 費				
雑 誌 刊 行 費	100,764,033			
印 刷 費	55,482,767			
発 送 費	28,142,004			
英 文 雑 誌 関 連 費	17,139,262			
総 集 会 費	49,885,236			
調 査 研 究 費	1,065,600			
総 務 費	55,109,895			
学 術 振 興 奨 励 費	2,757,145			
会 員 名 簿 刊 行 費	13,864,678			
補 助 金	12,908,618			
負 担 金	4,193,931			
委 員 会 調 査 費	2,842,580			
市 民 公 開 講 演 会 費	3,678,529			
通 信 費	4,096,665			
ホ ー ム ペ ー ジ 管 理 運 営 費	3,932,250			
国 際 眼 科 学 会 準 備 費	1,447,920			
戦 略 企 画 関 連 費	5,387,579			
専 門 医 制 度 関 連 費	92,099,161			
専 門 医 関 連 費	18,487,263			
研 修 医 関 連 費	8,794,455			
講 習 会 費	9,292,107			
通 信 教 育 教 材 費	17,964,886			
試 験 費	24,178,161			
認 定 費	7,488,289			
認 定 関 連 費	3,993,150			
日 本 専 門 医 認 定 制 機 構 関 連 費	1,900,850			
事 業 費 合 計	298,923,925			
会 議 費				
理 事 会 ・ 評 議 員 会	4,808,233			
常 務 理 事 会	2,997,583			
委 員 会	14,263,590			
専 門 医 制 度 関 連 委 員 会	16,961,755			
会 議 費 合 計	39,031,161			

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
管 理 費				
給 料 手 当	71,834,616			
退 職 給 与 共 済 掛 金	696,000			
退 職 給 付 費 用	3,487,956			
法 定 福 利 費	9,154,030			
福 利 厚 生 費	1,400,000			
業 務 委 託 費	1,347,475			
旅 費 交 通 費	2,707,640			
通 信 費	1,387,201			
減 価 償 却 費	1,860,171			
備 品 費	1,079,115			
消 耗 品 費	4,879,064			
事 務 所 賃 借 料	18,660,096			
事 務 所 管 理 費	1,996,062			
諸 手 数 料	3,847,500			
租 税 公 課	1,273,886			
機 器 リ ー ス 料	6,151,909			
選 挙 関 連 費	3,920,968			
会 費 徴 収 関 連 費	3,912,548			
雑 費	2,531,348			
管 理 費 合 計	142,127,585			
経 常 費 用 合 計	480,082,671			
当 期 経 常 増 減 額	△ 25,899,947			
2. 経 常 外 増 減 の 部				
(1) 経 常 外 収 益				
経 常 外 収 益 合 計	0			
(2) 経 常 外 費 用				
経 常 外 費 用 合 計	0			
当 期 経 常 外 増 減 額	0			
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 25,899,947			
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	439,129,488			
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	413,229,541			
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部				
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 1,000,000			
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	△ 1,000,000			
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	16,000,000			
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	15,000,000			
III 正 味 財 産 期 末 残 高	428,229,541			

注) 当年度は、新公益法人会計基準適用初年度につき、前年度分は記載していない。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物および器具備品……定額法による減価償却を実施している。

ただし、従来、減価償却を行っていなかった固定資産については、過年度分の減価償却費を一括して計上せず、公益法人会計基準（平成16年10月14日改正）適用の前事業年度末の帳簿価格を取得価格とみなし、適用初年度を減価償却の初年度として、新規に取得した場合の耐用年数から経過年数を控除した年数によっている。

(2) 引当金の計上基準について

退職給付引当金……期末退職給付債務に基づき、期末に発生していると認められる自己都合要支給額に相当する金額から、中小企業退職金共済掛金額を控除した額を計上している。また、平成19年度から退職給付に関わる会計基準（退職給付に係る会計基準の設定に関する意見書：企業会計審査会平成10年6月16日）を適用している。なお、退職給与引当金は退職給付引当金に含めて表示している。

(3) ファイナンス・リース取引の会計処理について

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2. 基本財産および特定資産の増減額および当期末残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	66,524,000	0	0	66,524,000
基本財産合計	66,524,000	0	0	66,524,000
特定資産				
退職給付引当資産	27,258,314	2,921,256	0	30,179,570
最優秀論文賞資産	16,000,000	0	1,000,000	15,000,000
特定資産合計	43,258,314	2,921,256	1,000,000	45,179,570
合計	109,782,314	2,921,256	1,000,000	111,703,570

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産	66,524,000	0	66,524,000	0
基本財産合計	66,524,000	0	66,524,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	30,179,570	0	30,179,570	30,179,570
最優秀論文賞資産	15,000,000	15,000,000	0	0
特定資産合計	45,179,570	15,000,000	30,179,570	30,179,570
合計	111,703,570	15,000,000	96,703,570	30,179,570

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計	当期末残高
建物	33,438,462	1,504,730	31,933,732
器具備品	6,710,932	6,090,561	620,371
合計	40,149,394	7,595,291	32,554,103

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
最優秀論文賞特定預金取崩額	1,000,000
合 計	1,000,000

6. その他

(1) リース取引関係

① リース物件の取得価格相当額、減価償却累計額相当額および期末残高相当額は、次のとおりである。

科 目	取得価格相当額	減価償却累計額相当額	当期末残高相当額
器 具 備 品	5,953,500	1,190,700	4,762,800
合 計	5,953,500	1,190,700	4,762,800

② 未経過リース料期末残高相当額は、次のとおりである。

	1 年 以 内	1 年 超	合 計
未経過リース料期末残高相当額	1,190,700	3,572,100	4,762,800

③ 支払リース料および減価償却費相当額は、次のとおりである。

支 払 リ ー ス 料	1,190,700
減 価 償 却 費 相 当 額	1,190,700

④ 減価償却費相当額の算定方法について

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

⑤ 利息相当額の算定方法について

利息相当額の合理的な見積額を控除しない方法によっている。

財 産 目 録

財団法人 日本眼科学会

平成19年12月31日現在

(単位：円)

科 目	摘 要	金 額		
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金				
現金	現金手許有高	449,177		
振替貯金	ゆうちょ銀行	112,171,707		
普通預金	三菱東京UFJ銀行 本郷支店	179,382,578		
普通預金	三菱東京UFJ銀行 神保町支店	65,000,000		
普通預金	みずほ銀行 九段支店	69,582,391		
普通預金	中央三井信託銀行 日本橋営業部	7,090,045		
普通預金	三井住友銀行 日比谷支店	27,061		
普通預金	三井住友銀行 神田支店	40,000,000		
定期預金	三菱東京UFJ銀行 本郷支店	10,000,000		
定期預金	みずほ銀行 九段支店	10,000,000		
未収入金	購読料未収入金 13件 195,000			
	自弁料未収入金 6件 1,042,226			
	111巻12号広告料未収入金 1,479,240			
	会員名簿広告料未収入金 2,373,000	5,089,466		
仮払金	平成19年度消費税中間納付 474,000			
	勤務医師賠償責任保険料 40,660	514,660		
流動資産合計			499,307,085	
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
普通預金	三井住友銀行 日比谷支店	56,524,000		
定期預金	三井住友銀行 日比谷支店	10,000,000		
基本財産合計		66,524,000		
(2) 特定資産				
退職給付引当預金	三菱東京UFJ銀行 本郷支店	30,179,570		
最優秀論文賞特定預金	三菱東京UFJ銀行 神保町支店	15,000,000		
特定資産合計		45,179,570		
(3) その他の固定資産				
建物	東京都千代田区猿楽町2-4-11-402 鉄筋コンクリート10階建(4階)100.51㎡	31,933,732		
器具備品	10点	620,371		
土地	東京都千代田区猿楽町2-4	14,861,538		
電話加入権	NTT電話架設料12件	920,100		
敷金	犬塚ビル2階敷金	7,074,000		
その他の固定資産合計		55,409,741		
固定資産合計			167,113,311	
資産合計				666,420,396

科 目	摘 要	金 額	
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受会費	当期中払込済次年度会費 13,387名	200,805,000	
前受総集會會費	当期中払込済次年度総集會會費	2,365,000	
前受購読料	当期中払込済次年度購読料	2,022,000	
未払金	11月分職員厚生年金保険料 347,073		
	英文雑誌英文校閲料 547,167	894,240	
預り金	職員雇用保険料 82,286		
	職員住民税 376,700		
	職員健康保険料 374,575		
	職員厚生年金保険料 1,039,374	1,872,935	
仮受金	平成20年度会費二重入金 15,000		
	登録料二重入金 10,000		
	勤務医師賠償責任保険料 27,110	52,110	
流動負債合計			208,011,285
2. 固定負債			
退職給付引当金	職員退職給付引当金	30,179,570	
固定負債合計			30,179,570
負債合計			238,190,855
正味財産			428,229,541

財団法人 日本眼科学会

収 支 計 算 書

自 平成19年 1月 1日
至 平成19年12月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入				
基本財産利息収入	2,000	19,999	17,999	
基本財産運用収入合計	2,000	19,999	17,999	
会費等収入				
会費収入	210,000,000	209,010,000	△ 990,000	
登録料収入	95,000,000	100,240,000	5,240,000	(注1)
研修申請料収入	7,000,000	6,290,000	△ 710,000	
総集會会費収入	40,000,000	43,955,672	3,955,672	
会費等収入合計	352,000,000	359,495,672	7,495,672	
事業収入				
購読料収入	3,900,000	3,564,000	△ 336,000	
広告料収入	21,500,000	22,984,920	1,484,920	
自弁料収入	5,200,000	5,124,242	△ 75,758	
講習会収入	2,000,000	2,632,000	632,000	
通信教育教材収入	400,000	349,000	△ 51,000	
受験料収入	25,000,000	30,400,000	5,400,000	(注2)
認定料収入	13,000,000	14,160,000	1,160,000	
認定関連収入	3,300,000	3,935,000	635,000	
戦略企画関連収入	0	1,500,000	1,500,000	
事業収入合計	74,300,000	84,649,162	10,349,162	
補助金収入				
民間補助金収入	200,000	0	△ 200,000	
国庫補助金収入	0	1,081,458	1,081,458	
国際眼科学会補助金収入	0	3,000,000	3,000,000	
補助金収入合計	200,000	4,081,458	3,881,458	
雑収入				
受取利息	5,000	40,000	35,000	
雑収入	4,200,000	4,896,433	696,433	
雑収入合計	4,205,000	4,936,433	731,433	
事業活動収入合計(A)	430,707,000	453,182,724	22,475,724	

注1 : 合格者が予定より増加、退会者が予定より減少したため。

注2 : 予定より受験者が増えたため。

科	目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
2. 事業活動支出					
	事業費支出				
	雑誌刊行費支出	93,800,000	100,764,033	6,964,033	
	印刷費支出	50,000,000	55,482,767	5,482,767	(注3)
	発送費支出	26,300,000	28,142,004	1,842,004	
	英文雑誌関連費支出	17,500,000	17,139,262	△ 360,738	
	総集会費支出	50,000,000	49,885,236	△ 114,764	
	調査研究費支出	1,000,000	1,065,600	65,600	
	総務費支出	55,800,000	55,109,895	△ 690,105	
	学術振興奨励費支出	2,600,000	2,757,145	157,145	
	会員名簿刊行費支出	13,600,000	13,864,678	264,678	
	補助金支出	13,000,000	12,908,618	△ 91,382	
	負担金支出	3,500,000	4,193,931	693,931	
	委員会調査費支出	4,300,000	2,842,580	△ 1,457,420	
	市民公開講演会費支出	4,000,000	3,678,529	△ 321,471	
	通信費支出	4,800,000	4,096,665	△ 703,335	
	ホームページ管理運営費支出	4,000,000	3,932,250	△ 67,750	
	国際眼科学会準備費支出	6,000,000	1,447,920	△ 4,552,080	(注4)
	戦略企画関連費支出	0	5,387,579	5,387,579	(注5)
	専門医制度関連費支出	82,400,000	92,099,161	9,699,161	
	専門医関連費支出	15,000,000	18,487,263	3,487,263	
	研修医関連費支出	8,000,000	8,794,455	794,455	
	講習会費支出	9,000,000	9,292,107	292,107	
	通信教育教材費支出	15,000,000	17,964,886	2,964,886	
	試験費支出	24,000,000	24,178,161	178,161	
	認定費支出	6,000,000	7,488,289	1,488,289	
	認定関連費支出	3,500,000	3,993,150	493,150	
	日本専門医認定制機構関連費支出	1,900,000	1,900,850	850	
	事業費支出合計	283,000,000	298,923,925	15,923,925	
	会議費支出				
	理事会・評議員会支出	5,000,000	4,808,233	△ 191,767	
	常務理事会支出	3,000,000	2,997,583	△ 2,417	
	委員会支出	10,000,000	14,263,590	4,263,590	(注6)
	専門医制度関連委員会支出	18,400,000	16,961,755	△ 1,438,245	
	会議費支出合計	36,400,000	39,031,161	2,631,161	

注3 : 3号(特別講演・宿題報告)のボリュームアップおよびカラー頁の増加による増額。

注4 : 誘致費用の減額によるため。

注5 : 戦略企画実行に伴う費用発生のため。

注6 : 既存委員会および新規委員会の増加のため。

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
管 理 費 支 出				
給 料 手 当 支 出	79,300,000	71,834,616	△ 7,465,384	(注7)
退 職 給 与 共 済 掛 金 支 出	750,000	696,000	△ 54,000	
退 職 金 支 出	0	566,700	566,700	
法 定 福 利 費 支 出	10,500,000	9,154,030	△ 1,345,970	
福 利 厚 生 費 支 出	1,400,000	1,400,000	0	
業 務 委 託 費 支 出	2,300,000	1,347,475	△ 952,525	
旅 費 交 通 費 支 出	2,400,000	2,707,640	307,640	
通 信 費 支 出	1,400,000	1,387,201	△ 12,799	
備 品 費 支 出	600,000	1,079,115	479,115	
消 耗 品 費 支 出	4,800,000	4,879,064	79,064	
事 務 所 賃 借 料 支 出	18,600,000	18,660,096	60,096	
事 務 所 管 理 費 支 出	2,000,000	1,996,062	△ 3,938	
諸 手 数 料 支 出	3,800,000	3,847,500	47,500	
租 税 公 課 支 出	1,450,000	1,273,886	△ 176,114	
機 器 リ ー ス 料 支 出	5,500,000	6,151,909	651,909	
選 挙 関 連 費 支 出	4,000,000	3,920,968	△ 79,032	
会 費 徴 収 関 連 費 支 出	3,700,000	3,912,548	212,548	
雑 費 支 出	1,800,000	2,531,348	731,348	
管 理 費 支 出 合 計	144,300,000	137,346,158	△ 6,953,842	
事 業 活 動 支 出 合 計 (B)	463,700,000	475,301,244	11,601,244	
事 業 活 動 収 支 差 額 (A) - (B)	△ 32,993,000	△ 22,118,520	10,874,480	
II 特 定 資 産 収 支 の 部				
1. 特 定 資 産 収 入				
特 定 資 産 取 崩 収 入				
最 優 秀 論 文 賞 特 定 預 金 取 崩 収 入	1,000,000	1,000,000	0	
特 定 資 産 収 入 合 計	1,000,000	1,000,000	0	
2. 特 定 資 産 支 出				
特 定 資 産 取 得 支 出				
退 職 給 付 引 当 預 金 支 出	3,750,000	2,921,256	△ 828,744	
特 定 資 産 支 出 合 計	3,750,000	2,921,256	△ 828,744	
特 定 資 産 収 支 差 額	△ 2,750,000	△ 1,921,256	828,744	
III 予 備 費 支 出	4,000,000	0	△ 4,000,000	(注8)
予 備 費 支 出 合 計	4,000,000	0	△ 4,000,000	
当 期 収 支 差 額	△ 39,743,000	△ 24,039,776	15,703,224	
前 期 繰 越 収 支 差 額	318,134,514	315,335,576	△ 2,798,938	
次 期 繰 越 収 支 差 額	278,391,514	291,295,800	12,904,286	

注7 : 職員2名中途退職のため。

注8 : 特別に使用する事業が無かったため。

計 算 書 類 に 対 す る 注 記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、流動資産および流動負債の全額を含めている。

なお、前期末および当期末残高は、下記 2 に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

科	目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現	金	346,518	449,177
振替貯	金	149,795,971	112,171,707
普通預	金	346,474,396	361,082,075
定期預	金	20,000,000	20,000,000
未収入	金	2,175,290	5,089,466
前払	金	211,575	0
仮払	金	1,612,803	514,660
合	計 (A)	520,616,553	499,307,085
前受会費		197,010,000	200,805,000
前受総集會費		3,499,000	2,365,000
前受購読料		2,007,000	2,022,000
未払	金	898,818	894,240
預り	金	1,769,439	1,872,935
仮受	金	96,720	52,110
合	計 (B)	205,280,977	208,011,285
(A) - (B)	次期繰越収支差額	315,335,576	291,295,800

平成19年度 決 算 報 告 書

自 平成19年 1 月 1 日
至 平成19年12月31日

.....

平成19年度決算報告を監査した結果、正確かつ妥当なことを認めます。


平成20年 2 月 29 日

財団法人日本眼科学会 監 事

田淵 昭雄 

平成20年 2 月29 日

財団法人日本眼科学会 監 事

上野 脩幸 

平成20年 2 月29 日

財団法人日本眼科学会 監 事

竹内 忍 